

上野幌・青葉地域 **北側部会 ニュース**

上野幌・青葉地域小規模校検討委員会はこれまで地域の4つの小学校を対象に検討してきました。平成28年9月からは北側部会（上野幌小学校・青葉小学校）と南側部会（上野幌西小学校・上野幌東小学校）に分かれて検討しています。このニュースについても部会ごとに発行しています。

～このニュースはまちづくりセンターや児童会館、学校でも配布しています～

**第9回部会について**

9月25日（火曜日）午後1時から、青葉小学校で第9回部会を開催し、「新しい小学校」の校名検討や青葉小学校跡活用の検討体制について検討を行いました。

**新しい学校名の候補を選びました**

児童、保護者、地域の方から応募いただいた137の校名案についての意見交換を行い、以下7つの校名案を候補に選びました。

## 《校名案》

あつべつふたば      あつべつみどり      あつべつみらい      あつべつわかば  
**①厚別双葉**   **②厚別緑**   **③厚別未来**   **④厚別若葉**

しょうなん      しん      みなみ      ひ  
**⑤翔南**   **⑥新さっぽろ南**   **⑦陽だまり**（五十音順）

■校名案についてのご意見を事務局までお寄せください。

（問合せ先は6ページ下を参照ください）

**新しい学校の校名  
（検討）**

児童、保護者、地域の方から応募いただいた137の校名案と、応募用紙に記載していただいた理由をもとに、各委員から複数の校名案を推薦いただきました。また、それらの推薦案を事務局に寄せられた意見と合わせて検討を行いました。

## 【決定事項】

- 応募をいただいた137の校名案をもとに検討し、北側部会として新しい学校名の候補7案を決定。
- 新しい学校名の候補7案を、推薦する理由と合わせてニュースにより周知を行い、児童や保護者、地域の方々から意見を求める。
- 次回の北側部会において、事務局へ寄せられた校名候補についての意見などを踏まえて再度検討を行い、最終的な校名を決定する。
- 決定した新しい学校の校名案については、選考理由も含めて意見書としてまとめ、部会代表から教育委員会へ提出する。

◆候補になった校名案（五十音順）

	校名案	主な推薦の理由
1	厚別双葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「双葉」は「子どもの成長」が連想される。</li> <li>●大きな木のほとんどが双子葉類なので、「大きく育ててほしい」という意味を込めて。</li> <li>●2校が仲良く合体した感じがする。</li> <li>●将来、青葉中と小中一貫校化しても違和感がない。</li> <li>●2校が一緒になって、仲良く伸び伸びと成長するように。</li> </ul>
2	厚別緑	<ul style="list-style-type: none"> <li>●裏山や青葉中央公園など緑の多い地区だから。</li> <li>●豊かな自然に囲まれた地域だから。</li> <li>●所在地が自然に近く、地域や子どもたちに親しまれ喜ばれる。</li> </ul>
3	厚別未来	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新時代、未来に向かい楽しく、元気に歩いていくことを切望して。</li> <li>●発展する未来のさきがけともなるべき児童を育ててほしい。</li> <li>●成長、未広がりイメージ。「未来」がつく小中学校名がなく、インパクトがある。「厚別」をつけることで学校のある地域がわかりやすい。</li> <li>●「厚別未来」が格好いいという子どもの意見があった。</li> </ul>
4	厚別若葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2つの学校が一緒になることで、「若葉」のように、若々しく未来を目指すイメージ。</li> <li>●若葉のように生き生きと育つ子どもたちになるような学校にしてほしい。</li> <li>●青葉中学校に隣接しているので、若葉が青葉に育っていくイメージ。小中の一体感が感じられる。</li> </ul>
5	翔南	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自由にのびのびと成長し、未来に向かって大きくはばたいてほしい。住所が厚別南なので「南」の字を入れたい。</li> <li>●空高く飛躍してほしい、そのような人生の基礎となる時間を過ごしてほしい。</li> </ul>
6	新さっぽろ南	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新札幌駅の南側にある。これまで「新札幌」という言葉を使った学校がない。</li> <li>●副都心として発展する中で、新さっぽろの名称は覚えてもらいやすい。</li> <li>●「新さっぽろ」だと中心部のイメージなので、「新さっぽろ南」。</li> </ul>
7	陽だまり (ひだまり)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●青葉と上野幌の間に陽だまりロードがあるから。</li> <li>●子どもたちの笑顔があふれる陽だまりのような学校になってほしい。</li> <li>●子どもにとって読みやすい。</li> <li>●温かい心をもった子どもたちになってほしい。</li> <li>●温かみのある人間性、おおらかで心の広いイメージ。</li> </ul>

※理由については、応募用紙に記載いただいた主な理由と、部会の中で委員から挙げられた理由を合わせてまとめました。

新しい学校名の候補7案を選考するまでに、様々な観点から議論が行われました。

【校名を考える際の考え方について】

- 推薦する校名は「流行に流されない」「子どもの成長をイメージ」「地域の環境に合う」の3点を基本として考えたい。
- 「厚別」「青葉」といったイメージを全て外し、将来的に、小学校にも中学校にも耐えられるような校名が良い。
- 低学年には難しい漢字は使わないほうが良いと思う。
- 自分たちの思いだけが先走ってしまわないことも大切である。
- 言葉によっては、すでに存在する高齢者施設や他市町村の学校をイメージしてしまうという意見もあるが、知っている人がイメージしてしまうだけで全員ではないと思う。
- 大人たちは過去の歴史的な背景などの思いがあるが、子どもたちは単純に一緒になってすぐに仲良くなれると思う。いつまでも旧青葉、旧上野幌というイメージを持ってしまわないよう、なるべく2校がくっついたというような言葉は外した方が良いと思う。

【厚別もしくは新札幌（新さっぽろ）を付けることについて】

- 「厚別」を入れることによって、学校のある地域が分かりやすい。
- 商業施設の名称として「新札幌」という言葉を使っていたという過去の経緯を知っている方にとっては、「新札幌」が付くと違和感がある。
- 素敵な校名であっても、地域が全く分からないのは困るので、「厚別」を付けると良い。
- 全市的に考えた場合、「厚別」といった場所の名前が入っている学校名は非常に分かりやすい。
- 基本的には「厚別」を付けた方が、地域の名前として分かりやすいが、語呂や長さから考えて馴染まない場合は付けない方が良いのではないか。

【その他各校名案について】

- 地区的に新札幌に近い小学校は他にもあるが、将来的に厚別を代表する学校になってほしいという願望をこめて「新さっぽろ」が良いと思う。
- 上野幌は北広島が近い。新さっぽろや新さっぽろ南という地名のほうが分かりやすいのではないか。
- 南側の新設校が「ノホ口の丘」なので、北側のシンボルである陽だまりロードを活かして「ノホ口の道」が良いと思う。
- 陽だまりロードは上野幌小学校から大谷地東小学校の辺りまで広い範囲にわたっており、上野幌だけのものではない。
- 喜ぶ、羽ばたくという意味で「慶翔」が良いと思うが、「慶」の漢字が特に低学年の子どもには難しすぎるかもしれない。
- 「四つ葉」「厚別四つ葉」は子ども・青葉・上野幌・人々の4つがとても明るいイメージで素敵だと思うが、企業名を連想させてしまうのではないか。

## 小中連携の取組について（報告）

夏休み期間中に行われた、上野幌小学校・青葉小学校と青葉中学校の小中連携の取組について、事務局から報告がありました。

### 1 バドミントン部の見学体験会

2018/8/6

小中連携事業の一環として、青葉中学校にて小学生対象のバドミントン部見学体験会を行いました。両小学校から希望する児童が参加し、部活動の雰囲気味わってもらったものです。今後も日程が合えば、いろいろな部の見学体験会を開催していきます。



<見学体験会の様子①>



<見学体験会の様子②>



<見学体験会の様子③>

### 2 小中学校間での教員による授業参観

2018/8/22・23

小中連携事業の一環として、青葉中学校の教員が8月22日に青葉小学校、8月23日に上野幌小学校の授業参観に参加しました。参観の後には交流会を開催し、小中学校の教員同士の連携を深めました。



<授業の様子>



<教員同士の交流会>

これらの活動については青葉中学校のホームページに公開されています。

<青葉中学校のホームページ>

<http://www16.sapporo-c.ed.jp/aoba-j/>

## 地域の皆さまから寄せられた意見（報告）

前回部会の開催後、地域の方々から寄せられたご意見について、事務局から報告がありました。

○新しい小学校の校名は新さっぽろ小学校が良いと思う。「新さっぽろ」はひばりヶ丘小学校のイメージがあるとの意見があったが、そうだろうか。新さっぽろと名の付く学校は他にないし、地域的にもとても良いと思う。子ども達にも馴染みやすいと思う。

- 厚別△△小学校というのは、厚別西小学校や厚別通小学校、厚別東小学校という学校があるので、似た名前にしない方が良いと思う。
- カタカタを使うのは反対。読みにくいし、日本にある小学校なので。
- 丘と付く校名が多かったように見えるが、この辺りに丘はあるだろうか。もみじの丘小学校があるので、似てしまう。
- 双葉小学校は他の市にあるし、新しくできる学校ということで、地域らしさを出し、地域の人や、子ども達にも愛される名前にしていただきたい。
- 本当は青葉小学校が閉校してしまうのはとてもさみしい。そう思っている人がたくさんいる。その気持ちを受けて、良い校名に決まることを願っている。

(平成 30 年 7 月 26 日 メール)

- 以前に地域説明会を開催したそうだが、開催について知らなかった。同様の意見が周りにはある。保護者向けの説明会を再度開催してほしい。

(平成 30 年 8 月 2 日 電話)

(回答)

地域説明会の開催については事前にニュースや、地域説明会開催のご案内文書にて、案内をしておりました。現時点で保護者向けの説明会の予定はしていませんが、質問や相談等があれば事務局が随時対応させていただきます。統合に向けた取組については、今後もニュース等でお知らせしていきます。

## 通学安全について (報告)

新しい小学校の通学安全について、以下のとおり委員（両小学校長）から報告がありました。調査の結果を踏まえて、引き続き通学安全の取組を進めます。

◎陽だまりロードと上野幌小学校前の道路が交差する手押し信号にて自転車の交通実態を調査

【期間】 2 週間

【時間】 7 時 50 分から 8 時 15 分の間

【結果】 ①40～50 台の交通量がある。

②手押し信号が青の場合は自転車が一時停止せずに通行している。

③手押し信号が赤の場合は歩道上で待つため、歩道が通行しにくい状態になる。

◎青葉 13 丁目から青葉通りへ続く道路の自動車の交通実態を調査

【期間】 2 週間

【時間】 朝夕の登下校時間帯

【結果】 ①朝の時間帯はスピードを出している自動車が数台いた。

②調査内容を厚別警察署に提出し、速度制限の標識設置の申請について事前相談を行った。

## 青葉小学校の跡活用 検討について（検討）

平成32年3月に閉校する青葉小学校跡活用の検討体制について、上野幌西小学校跡活用検討部会（南側）の例を事務局から説明したうえで、今後どのように進めていくか検討を行いました。

### 南側地区の統合後の検討体制について（参考）

#### 学校に関すること

開校・閉校に伴う検討は**学校を中心に行い**、教育委員会・地域・保護者も学校と適宜協力・連携しながら、新設校がより魅力的な学校になるよう努める。

#### 跡活用に関すること

南側部会を閉会し、厚別南まちづくり会議から推薦された委員で構成する、上野幌西小学校の跡活用の検討を行う**部会を設置し**、検討を進める。

### ◆委員意見

- 地域的に青葉地区の方が中心となって検討を行うべきだと思う。
- それぞれの学区で連合町内会が異なることから構成員の比率は考えていく必要はある。地域に根ざした共有財産なので、青葉地区だけでなく上野幌地区の方も入れて検討を行った方がよい。
- 上野幌地区は学校が残るが、青葉地区は学校がなくなってしまうため、青葉地区の方に任せた方がよい。南側の構成委員だけでよいかは分からないが、多くの意見を聞いた方がよいと思う。
- 構成員の比率は青葉：上野幌＝7：3程度にし、青葉地区の意見を中心に進めていくのが良いのではないかと。
- 青葉地区の方の意見を届ける場としての検討体制であってほしいし、上野幌地区の方が参加しても意見を言いづらいのではないかと。

### <決定事項>

- 青葉小学校の跡活用について、現在の北側部会とは別な枠組みで検討を行う。委員の構成については、次回の部会で検討を行う。

### 第10回の部会について

第10回部会は、11月下旬頃の開催を予定しており、新しい学校の校名と、青葉小学校跡活用の検討体制について協議を行います。

### ■ ご意見・ご質問は、下記までお寄せください ■

#### ■小規模校検討委員会に関すること<小規模校検討委員会事務局>■

札幌市教育委員会 生涯学習部 学校施設課（学校規模適正化担当）

〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目 S T V北2条ビル5階

T E L 011-211-3836 / F A X 011-211-3837 E-mail gakkokibo@city.sapporo.jp

※ 部会ニュースは、札幌市教育委員会ホームページにも掲載しています。

<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/kentoutiiki.html>